



れんげ

第115号 平成28年 3月 1日 発行

—製作・発行—

(宗) 仙寿院

〒026-0022

岩手県釜石市大只越町2-9-1

TEL 0193-22-1166

FAX 0193-22-1150

ホームページ <http://senjyuin.info/>

E-mail : senjyuin@juno.ocn.ne.jp

三月の行事『春彼岸』

春彼岸 弥生(いやお)うる花を 内に植え

三月は草花が弥(いよ)よ生(お)うる時期なので弥生と云います。

草花には手入れをしなくても育つ野の花もあれば、手入れをしないとよく育たない園芸の花もあります。人の心の花は手入れをしなればよく育ちません。

彼岸は、心の花づくりの種まきシーズンです。



寒さを乗り越え可憐に咲く椿

今は昔と比べて季節感が薄れてきていますが、これも暖房や冷房が行き届いてきたせいでしょうか。暖かな春の日差しはすぐそこまで来ています。たまには、暖房や冷房に頼らず、外を歩いて季節感を味わっては如何でしょうか。それこそ心の花には良い栄養です。例年通り、左記の日に春彼岸会を行います。どうぞご家族一緒に参詣下さい。塔婆供養をお申込みの方は、当日は込み合いますので、早めにお申出下さい

◇春彼岸の法要のご案内

《日時》 三月二十日午後一時より

《法要》 春彼岸会塔婆供養大法要

《法話》 住職上人

《参拝》 永代供養『久遠之塔』

合葬墓『慈恵陵』参拝

☆塔婆の申し込みは、当日では混雑しますので、十八日までにお願います。別紙の申込用紙をご利用下さい。

檀家・信者・宗旨を問わず、どなたでも供養できます。電話・FAX・メールでも受け付けます。ご先祖だけでなく供養したい霊はすべて供養することができます。どういう供養をするかは次ページを参考に！

☆ご法事について【本年の年回】

下記の年回表と位牌や過去帳の年月日を照らし合わせて調べて下さい。年回を忘れることの無いよう必ずご供養いたしましょう。あなたが供養しないと先祖は誰からも供養されません。先祖の恩を忘れないようにしたいものです。

年 回	亡くなった年
一周忌	平成27年
三回忌	平成26年
七回忌	平成22年
十三回忌	平成16年
十七回忌	平成12年
二十三回忌	平成6年
二十七回忌	平成2年
三十三回忌	昭和59年
三十七回忌	昭和55年
五十回忌	昭和42年
百回忌	大正6年

【ご法事はいつまで申込むの？】

◇ご供養・ご法事の申し込みは1ヶ月前位にはご連絡下さい。日曜日を予定の場合はさらに早めをお願いします。

【お塔婆はどうすればいいの？】

◇ご法事の申し込み同時に申込みます。塔婆の施主は何人でも構いません。一人1本ずつとなります。せめて一緒に先祖代々には上げたいものですね。

【お供物はどんな物を用意するの？】

◇決まったお供物はありません。お花は浄土の清らかさと薫りのために。お団子は先祖の旅路の糧として古来より上げています。供物は亡くなった先祖に上げるものです。自ら手をかけたものや、故人が好きだった物が最も良い物と言えます。変にこだわって考えるものではありません。

ご法事は家族皆で行ないましょう。

☆当山の彼岸会について

当山では彼岸会にも塔婆供養を行います。塔婆供養は、お釈迦様の教え(法華経・お題目)とともに故人の名(お戒名)を書いて、亡き人に教えを届け成仏を願い、生まれ変わって幸せを得るよう願う意味があります。しかし苦しんでいる人々を救おうとせず反省もしない人は、いずれ餓鬼のように苦しむことになるとも教えられています。

彼岸の修行の期間に塔婆供養をすることは大切な施しの行いになります。

【供養すべき霊】

- ・先祖 ・両親 ・祖父母 ・親戚
 - ・子供たち ・友人や知人 ・水子
 - ・お世話になった人や恩のある人
 - ・東日本大震災で亡くなった人
 - ・事故や自殺で亡くなった人
 - ・行方不明者や戦争で亡くなった人
 - ・有縁(自分との繋がりを知っている人)
 - ・無縁(自分との繋がりを知らない人)
 - ・家畜やペット等
- 彼岸会に参加焼香して墓参しましょう。

◇大震災慰霊法要

時・三月十一日(金)
於・当山大本堂

今年のご法要は二回あります。一回目は午前十一時より全日本仏教青年会主催で仏教七宗派合同の大勢のお坊さんによる慰霊法要です。合同で行うのは非常に珍しく、代表者に懇願されて会場を引き受けました。どの宗派の方でも参加できます。誘い合わせてご参加ご焼香下さい。



写真は昨年の様子ですが、色々な衣があつて見るだけでも面白そうですね。

午後は当山の法要です。当山のご法要ではお塔婆供養ができます。震災犠牲者全体の塔婆供養で一本三千元です。どちらの法要もお布施は必要ありません。

仏教会法要 午前十一時
当山の法要 午後一時半
塔婆のお申込みは、施主名だけを前日までにお知らせ下さい。

節分会 韋駄天競走！多くの参詣者で賑わう

今年の節分会と津波避難韋駄天競走は、二月七日多くの皆様のご協力で盛大に行なわれました。

三回目となる韋駄天競走では千人を超す人出があり、虎舞いの太鼓も鳴り響き、大変賑やかでした。節分会の豆まきには大黒天を彫ってくれている仏師・佐藤瑞圭先生も参加され、



④賑々しく楽しく行いました。年々賑やかになる節分、今年参加されなかつた方は来年こそ参加してみして下さい。一年の始まりが楽しくなります。

写真①は韋駄天優勝者 ②は親子レース ③は北海道の福女 ④は福男(若者部門)

仙寿院・日顕寺どちらの行事も自由に参加できます。檀家・信者に限らず、どなたでも行事に参加やお参りができます。遠慮しないで一度参加してみませんか。

☆仙寿院の行事のお知らせ

3月の行事

3月盛運祈願祭 3月1日（火曜日） 午後1時30分

毎月一日に行っております。運が開けるようご祈願と、お守りの交換を行います。祈願後、月例法話があります。どなたでも参加できます。一度参詣しませんか。

大震災仏教会慰霊施餓鬼法要 3月11日（金曜日） 午前11時・午後1時30分

大震災で亡くなった方々と身元不明・行方不明者、救助のために尊い犠牲となられた行政職員・消防関係者のための法要です。各宗派合同の法要ですのでどなたでも参加できます。当山の塔婆供養は3千円です。どなたでも電話・メールで申し込めます。

春彼岸大法要 3月20日（日曜日・春分の日） 午後1時

塔婆供養とご法話、久遠之塔と慈恵陵参拝。お塔婆の申し込みは3月18日ころまでにお願います。当日は混雑しますので出来るだけお早めに！参拝者皆様にご法要後、お供物のお彼岸団子が配られます。家族で分け合ってくださいませ。

4月の行事

4月盛運祈願祭 4月1日（金曜日） 午後1時30分

毎月一日に行っております。運が開けるようご祈願と、お守りの交換を行います。祈願後、月例法話があります。どなたでも参加できます。一度参詣しませんか。

5月の行事

5月盛運祈願祭と花祭り 5月1日（日曜日） 午後1時30分

毎月のご祈願とお守りの交換並びにお釈迦様のお誕生日をお祝いする花祭りも行います。年に一度のお釈迦様に感謝する行事です。進んで参加しましょう。

◇今年の身延団参は10月です。お間違のないようにお気を付下さい。

☆お問い合わせ・申し込みは仙寿院寺務所へ TEL 22-1166 Fax 22-1150
メールでも結構です。E-mail : senjyuin@juno.ocn.ne.jp

☆日顕寺の行事のお知らせ

3月信行会 3月13日（日曜日） 午後1時 於・日顕寺

4月信行会 4月 9日（土曜日） 午後1時 於・日顕寺

5月信行会 5月 7日（土曜日） 午後1時 於・日顕寺 花祭り

鬼子母神大祭 6月11日（土曜日） 午前11時 於・日顕寺

◇春彼岸塔婆供養申込書

〔大塔婆・二千円 小塔婆・一千円〕

⑩	⑨	⑧	⑦	⑥	⑤	④	③	②	①	戒名 または 俗名
										施主名(塔婆をあげる方の名)

塔婆	大 本・小 本	円
布施		円
合計		円